

推薦 財団法人全国防犯協会連合会

今すぐ実践！ 住まいの防犯マニュアル

＝ドロボーに狙われないために＝



— 作品のご案内 —

ほんの少しの留守を狙った犯行やピッキング、そして強引な実力行使といった具合に、あらゆる手だてを使って空き巣は侵入してきます。

しかし、二重三重の備えをすることで、危険度は確実に低くなります。

そこで、このビデオでは、最近の空き巣の侵入手口の傾向を明らかにするとともに、その手口に合わせた効果ある家庭の防犯対策を紹介します。

今すぐ実践！

住まいの防犯マニュアル

最近空き巣などの窃盗犯罪が急増し、社会問題となっています。

空き巣の侵入手口はさまざまです。ほんの少しの留守を狙った犯行やピッキング、そして強引な実力行使といった具合に、あらゆる手だてを使って空き巣は侵入してきます。

しかし、二重三重の備えをすることで、危険度は確実に低くなります。

そこで、このビデオでは、最近の空き巣の侵入手口の傾向を明らかにするとともに、その手口に合わせた効果ある家庭の防犯対策を紹介します。

また、警備のプロである防犯診断士が、どんなところに危険が潜んでいるのかを明らかにし、効果ある防犯対策を解説しています。

1. オープニング

- ・2度にわたり空き巣に入られたKさん宅。
犯人の侵入手口を検証。
雨戸ごと外されて、窓ガラスを割られ侵入された。
このような空き巣からわが家を守るためには、まず手口の特徴を知ることが必要。

2. 泥棒の侵入手口の数々

- ・手口1 ガラス破り。
冒頭のKさんのお宅もこの手口。
玄関ドアや窓が外から見えにくいほど防犯性は低くなる。
- ・手口2 ピッキング。
被害に遭いやすいディスクシリンダー錠。
グループの犯行手口。
- ・手口3 無締まり。
空き巣は、日頃から下見を重ねスキを狙っている。
また、スーツ姿など怪しまれない服装で昼間でもやってくる。
- ・その他の手口
合い鍵を探す、ボールでこじ開けるなど、あらゆる手だてを使って侵入してくる。

3. 住まいの防犯診断（一戸建篇）

防犯診断士 中西 崇氏による防犯診断。
一般のご家庭を訪問し、危険な箇所を指摘。

①周辺環境

人通りの少ない道に面した家は、日頃から空き巣に十分注意する必要がある。

②見通し

生け垣や塀は低く見通しを良くし、死角を作らない。

③建物周囲

2階への足場となるものは置かない。
死角には人感ライトなどを設置。
死角の窓には面格子。

④玄関ドアとカギ

玄関ドアはワンドア・ツーロックに。
防犯性の高いC P-C錠を使用。
勝手口ドアもワンドア・ツーロック。
ドアプレートでこじ開け防止。
窓にも補助錠を設置して2重ロックに。
便利な防犯グッズを紹介。

4. 住まいの防犯診断（集合住宅篇）

- ・空き巣に入られた部屋を検証する中西氏。
侵入の手助けとなった足場を指摘。
ベランダ側窓は2階以上でも危険。
- ・マンションの入口は一箇所に。
- ・中層階、高層階でもピッキング対策が必要。

5. 多発するひったくり

- ・ひったくりの手口と対策。

6. エンディング

- ・泥棒はどんな時に犯行を諦めるか、
警察が調査した資料によると、
人目につくことを嫌う泥棒の心理が見て取れる。
警察や自治体と連携した自主防犯活動が一層大切になってきている。



●お申し込み・お問い合わせは

博映商事
有限会社

【飲酒運転撲滅宣言企業】

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp

